

「京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」

優秀賞作品企画に『夏の踊り子』が決定

京都・太秦で350万円相当のパイロット版映像制作の権利を付与

特定非営利活動法人映像産業振興機構（略称：VIPO、理事長：松谷孝征、東京都中央区）が、京都府と共同で開催している「第10回 京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」では、10月28日（日）に京都文化博物館で行われた一般公開の映画企画コンテストにおける審査の結果、優秀賞作品企画を決定いたしました。

【作品企画】 『夏の踊り子』

【企画者】 白川政彦（プロデューサー）

【ストーリー】 江戸時代の盆踊り。それは男女が恋する出会いの場でもあった。独り身で娘を育てる母で在りながら、明るい性格で周りから愛されるハル。ただ一つみんなに反対されていることがあった。それは危険な助六への淡い恋心。盆踊り当日、助六を見つけたハルは、葛藤しながらも道ならぬ恋に強く惹かれていく。



左から、磯村一路氏、榊井省志氏、白川政彦氏、掛尾良夫氏（受賞者）

【評価】 「女性主人公のキャラクターは現代に通じている。独自性があり、京都府の地域性を生かした極めて実現性の高い企画である。」

（評価者）（順不同・敬称略）

- ・掛尾 良夫氏 城西国際大学メディア学部招聘教授・学部長
- ・榊井 省志氏 映画プロデューサー
- ・磯村 一路氏 映画監督

【権利付与】 350万円相当のパイロット版映像制作の権利／京都太秦の撮影所協力を予定

「第10回 京都映画企画市」運営について

主催：京都府、特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO）

共催：KYOTO Cross Media Experience 実行委員会

後援：経済産業省近畿経済産業局

協力：東映株式会社京都撮影所、株式会社松竹撮影所、株式会社東映京都スタジオ、京都文化博物館、（一社）日本映画製作者連盟、全国映画教育協議会、（一社）日本映画テレビプロデューサー協会

京都映画企画市 ([kyotofilmpitching.jp](http://kyotofilmpitching.jp))

映画・映像制作者（監督、プロデューサー等）を対象とした企画コンテスト。時代劇の拠点としての京都の優位性を生かし、映画・映像クリエイターが世に出ていく仕組みを構築することを目的として実施しています。「日本で唯一、メジャースタジオで自分の作品企画を映像化できるコンテスト」として、映画・映像制作者のみなさまの企画実現に向けたきっかけづくりや第一歩をサポートしてまいります。

特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO: Visual Industry Promotion Organization） ([vipo.or.jp](http://vipo.or.jp))

私たち VIPO は、日本のコンテンツ産業を国際競争力あるものとし、さらには日本経済の活性化に寄与することを目的に、2004年に設立された組織です。関係企業・団体の協力と政府・地方公共団体による政策・施策を有機的に組み合わせ、＜人材育成＞と＜市場開拓＞を柱とした事業を展開しています。ビジネスの可能性を広げるために、業界のジャンルを越えたネットワークや人材育成、国内外の市場開拓・整備など、長期的視野に立った活動を行うことで、コンテンツ産業の振興を支援します。

＜本件に関するお問い合わせ＞ 特定非営利活動法人 映像産業振興機構（VIPO）

報道関係者様向け Tel: 03-3248-5580 / e-mail: [PR@vipo.or.jp](mailto:PR@vipo.or.jp)（広報：足立）

一般の方向け e-mail: [kyoto.office@vipo.or.jp](mailto:kyoto.office@vipo.or.jp)（京都映画企画市事務局）